

2021年度一般社団法人愛知県社会福祉士会事業報告

【2021年度・会長総括】

新型コロナウイルスの流行が始まり3年目、出口が見えない状況が続いています。新型コロナウイルスの蔓延防止のため、人との接触を避け、外出の自粛、営業時間の短縮などにより収入が減り、失業者や自殺者が増え、生きづらさを抱える人がさらに増えてきています。また、家族、企業、地域などさまざまな領域で、個人を支える機能が弱体化し、人と人とのつながりの希薄化が進みました。

コロナ禍で2021年度の方針として、特に円滑な研修の実施、無駄を省く徹底した財政の見直し、入会促進及び退会抑制の取り組みを掲げました。

円滑な研修の実施は、コロナ禍における研修の形としてオンラインによる研修とオンラインと一部会場での対面研修を合わせたハイブリッドの研修を行い、昨年度実施を見合わせた基礎研修、成年後見人材育成研修を実施することができました。一方、会の運営に関しては、オンラインによる研修が主になることで、会場に向かう交通費や会場費の削減、遠方からの参加は可能になりましたが、オンライン開催のための事前の接続テストや研修当日に回線の維持を担うスタッフ(ホスト)の確保が必要になるなど、これまでにはなかった新たな負担やその役割に対する謝金等の費用が発生することになりました。

無駄を省く徹底した財政の見直しとして、事務局の役割分担の明確化、センターごとの収支の見直しを行いました。オンラインによる研修で新たな経費が掛かることとなりましたが、赤字にならない研修の実施として、広報宣伝の工夫、経費の削減などで対応してきました。また、委託事業、福祉サービス第三者評価事業が予想を上回る依頼があり、単年度の収支では赤字を回避することができました。

当会は全国的にも組織率が低い状況にあります。社会福祉士の社会的地位の向上や自己研鑽の場として組織率を上げることが必須であると考えています。2021年度は、入会促進及び退会抑制に取り組むため、「組織強化対応チーム」を立ち上げました。会員同士の交流、活動の紹介などを行い社会福祉士会の魅力を発信するため、主な研修が実施できず、交流する機会も設けられなかった2020年度の入会者と、2021年度の新規入会者を含めてオンラインによる交流会を2回開催することができました。参加人数は、多くはなかったものの参加者からは好評価を得ることができました。

入会促進については日本社会福祉士会においても、全国レベルの課題としてプロジェクトチームを組んで取り組みがなされています。2021年3月に行われた臨時総会においては、このプロジェクトチームが中心になってまとめられた「財政基盤の確保及び事務局体制の強化に向けた提案書」が承認されました。その中で入会促進の中のひとつの取り組みとして若者の入会金・会費の免除を提案しています。具体的な方策として、30歳以下の新入会員について入会金と初年度年会費を無料にするという取り組みを、3年間試行することが内容として含まれており、各県士会において実施することが求められています。このことへの対応として愛知県では、まずは皆様と協議しつつ具体化に取り組みたいと考えております。

中長期目標 (5か年目標2020-2024)	短期目標 (2021年度目標)
組織強化と運営基盤の安定	① 日本社会福祉士会及び東海四県社会福祉士会との連携・連絡会議の継続 ② 財政基盤及び事務局機能の強化 ③ 理事会・委員会・支部の編成充実 ④ 新入会員の拡大と退会者の抑制、後継者育成
会員の拠り所となる	① 県本部支部連携の充実 ② オンラインを活用した研修の充実 ③ ホームページ・メルマガ・SNS等の充実
ソーシャルワークの意義と社会的信頼に伝える	① 社会的支援事業の充実 ② 他機関・他団体との連携推進 ③ 県民・学生への啓発と情報発信
2021年度各事業部別重点目標	
総務部	① ICT化の推進による業務効率化の推進と理事・事務局体制の強化 ② 財政基盤の充実と安定化 ③ ホームページの充実並びにSNS等の活用
生涯研修センター	① 生涯研修制度における研修体制の充実 ② 認定社会福祉士の資格取得支援 ③ 各種研修事業の充実 ④ 遠隔によるオンライン研修の充実
愛知ばあとなあセンター	① 成年後見制度の利用促進計画に則った各地域における支援 ② 成年後見人等の質の向上および受任者の拡大 ③ 定期報告書等確認作業の効率化 ④ 未成年後見体制整備 ⑤ 愛知県主催の高齢者虐待対応研修の継続受託 ⑥ 虐待対応専門職派遣チームにおける障害者虐待事案への派遣拡大
生活支援相談ほっとセンター	① 人材の育成 ② 他機関・他団体からの支援要請に応えられる体制の強化
福祉・介護サービス情報調査センター	① 社会的養護分野の評価調査者の増員 ② 調査者の質の向上

事業

1. 総務部

(1) 本会の運営に関わる会議等

1) 総会・理事会等

小括：役員改選があり、新・旧役員の顔合わせ等の必要性から、定時社員総会のみは集合型で開催したものの、その他の三役会議、事業部長会、理事会等についてはすべて Zoom を使ったオンラインによる方式とした。

事業名	実施日	参加者・対象者	備考
2021年度定時社員総会	6/27	愛知県社会福祉士会会員 (正会員1378名) 出席者706名(出席者22名、書面表決提出者311名、委任状提出者373名)	於：日本福祉大学中央福祉専門学校
三役会議	4/28 5/7 5/19 7/16 9/17 12/1 1/14 3/11	会長・副会長・事務局長	オンライン(Zoom)にて
事業部長会	理事会開催日に同じ	会長・副会長・事務局長 事業部長	オンライン(Zoom)にて
理事会	4/18 6/27 8/22 10/16 12/19 2/6 3/12	理事・監事・顧問・相談 役	オンライン(Zoom)にて
2021年度予算ヒアリング	11/22~12/26の間で 適宜	会長・副会長 事業担当理事・委員長	オンライン(Zoom)にて
東海四県社会福祉士会会長・事務局 長連絡会			未実施
綱紀委員会	12/14	綱紀委員会委員	定例会をメール配信により実施

2) 日本社会福祉士会の会議

事業名	実施日	参加者・対象者	備考
2021年度都道府県社会福祉士 会会長会議	10/2	宮崎会長	オンライン(Zoom)による参加
(公社)日本社会福祉士会通常総会	6/20	宮崎会長	オンライン(Zoom)による参加
(公社)日本社会福祉士会臨時総会	10/2・3/19	宮崎会長・三浦副会長	オンライン(Zoom)による参加

(2) 支部支援事業

小括：新型コロナウイルスの感染拡大の影響を受け、前期に引き続き、いずれの支部も勉強会や交流会等の活動は行えなかった。

(3) 関係機関への協力

小括：関係機関からの要請に応じて、講師等の派遣を行い、協力関係の推進に努めた。

※詳細は、巻末に集約。

(4) 広報委員会

小括：年4回の会報発行により、会員や福祉関係者等への情報提供を行った。

事業名	実施日	参加者・対象者	備考
会報「社会福祉士会ニュース」の発行	年4回	会員及び社会福祉関係機 関・大学・専門学校等への 配布	春号、夏号、秋号、冬号 計4回

ホームページ運営管理	随時更新	ホームページ閲覧者	掲載記事の確認
メールマガジンの配信	随時更新	メールマガジン配信希望会員	

(5)ソーシャルワーカーデー企画実行委員会

小括：愛知県内の社会福祉専門職能3団体や社会福祉専門職養成団体等が参加するソーシャルワーカーデーinあいち実行委員会に会員を派遣し、新型コロナウイルスの感染拡大に伴いZoomによるライブ配信により、「コロナ禍におけるソーシャルワーカーの実践を語る」をテーマに令和3年7月11日開催した。

事業名	実施日	参加者・対象者	備考
ソーシャルワーカーデー実行委員会	7/6 10/29 12/11 12/21	前田・早川・太田	メール及びオンライン(Zoom)にて
ソーシャルワーカーデー2021in愛知	7/11	職能団体会員・一般・学生等	

(6)災害対策

小括：災害時を想定した連絡網に基づき、今年度は事務局内で災害対策本部の立ち上げを伝達するための連絡訓練を行った。

事業名	実施日	参加者・対象者	備考
災害連絡訓練	9/1	事務局	

(7)特命事業

1)多文化ソーシャルワークチーム

小括：新たな体制となり、コロナ禍でもできることとして主に会員を対象とした勉強会を開催し、次年度に向けての取り組みもすすめることができた。

事業名	実施日	参加者・対象者	備考
多文化ソーシャルワークチーム会議	9/26 10/31 1/15 2/20	多文化ソーシャルワークチーム員	於：事務局及びオンライン(Zoom)にて
多文化ソーシャルワーク勉強会	1/30 スタッフ含め19名	社会福祉士等	オンライン(Zoom)にて

2)障がい者生活支援チーム

小括：チーム会議、研修会を下記の通り実施した。タスクチームとして6年間活動してきたが、実施内容も充実してきたこともあり、2022年度より委員会として活動を継続することが理事会にて承認された。

事業名	実施日	参加者・対象者	備考
障がい者生活支援チーム会議	4/17 5/16 6/20 7/18 8/8 9/4 10/17 12/4 2/5 3/5 計10回	障がい者生活支援チーム員	オンライン(Zoom)にて
障がい者生活支援チーム研修会「8050支援とソーシャルワークの視点」	11/7	社会福祉士 その他8050支援に関心のある方 参加者56名	会場：名古屋市緑区障害者基幹相談センター オンライン(zoom)にて

3)組織強化対応チーム

小括：入会促進と退会抑制のため、会員同士の交流や活動の紹介を通して、社会福祉士の魅力を発信していくため、組織強化対応チームを立ち上げた。2021年度は2020年度、2021年度の新規入会者を対象にオンラインによる交流会(やすしチャンネル)を2回開催した。1回目は、これから関わる生涯研修についての紹介、2回目は成年後見活動についての紹介を行った。参加者は多くなかったが、活発な意見交換ができ、高評価を得ることができた。

事業名	実施日	参加者・対象者	備考
交流会（やすしチャンネル）	10/24、1/23	新規入会者（2020年度、2021年度）、組織強化対応チーム員、参加可能な理事	オンライン(Zoom)にて

(8)会員数

- ・2021年3月末会員数 1,378名
- ・2022年3月末会員数 1,384名
- ・2020年度の入会者数 81名
- 退会者数 72名
- 転入者数 9名
- 転出者数 7名

2. 生涯研修センター

(1)会員支援事業

1)生涯研修委員会

小括：生涯研修ならびに認定社会福祉士の申請のための研修として以下の研修事業を計画したが、新型コロナウイルス感染拡大のため、基礎研修などの研修をすべてZOOMなどのオンラインで実施した。基礎研修は、原則対面研修であるが、コロナ禍の特例として承認を得た上で、Eラーニング一部導入カリキュラムのもと、集合研修（演習等）をオンライン（ZOOM）で実施。認定社会福祉士認証・認定機構および日本社会福祉士会により、履修期間の2020年度限りの延長措置がなされている。東海4県の連携・調整体制は維持し、医療分野の認証研修（研修認証番号：20180015）をオンラインで実施し、愛知県MSW協会と連携・共催の関係は維持することができた。情報管理の手法として、事務局と委員の間でクラウドシステムの活用の試行は継続し、さらにオンライン研修を行うために受講者向けの課題提出共有フォルダの運用を開始した。研修の案内については、メールを主軸とし、開催前の告知は、会報やメールマガジンの他にSNSの活用を継続した。

事業名	実施日	参加者・対象者	備考
生涯研修委員会	4/18 9/18 1/30	生涯研修委員・生涯研修担当理事	オンライン(Zoom)にて
基礎研修Ⅰ（集合研修1・2）	10/10 2/27	社会福祉士（新入会員向け：51名修了）	コロナ禍の特例で、Eラーニング一部導入カリキュラムで実施。演習等集合研修部分をオンライン（ZOOM）で実施。一部運営管理のため、愛知県社会福祉士会事務局・桜華会館会議室から配信
基礎研修Ⅱ（集合研修）	6月から2月（計9回）	社会福祉士（基礎研修Ⅰ修了者対象：25名修了）	
基礎研修Ⅲ（集合研修）	6月から3月（計10回）	社会福祉士（基礎研修Ⅱ修了者対象：28名修了）	
ピアスーパービジョンによる事例検討会	11/28	社会福祉士参加者8名	オンライン(Zoom)にて
認定社会福祉士医療分野研修「がんとソーシャルワーク」	11/13 12/4	認定社会福祉士（医療分野）を目指している者、実務経験4～6年目（2021年3月末において）の者（13名修了）	オンライン(Zoom)にて
2021年度基礎研修講師養成研修	2/11～12	守屋可奈子、加藤奈津子、戸松しのぶ、北浦稔、濱田泰男、渡邊昌敬、岡美奈、中村教子、伊藤公一、葛谷潔昭	オンライン(Zoom)にて
東海四県生涯研修担当者会議	12/26	生涯研修担当理事・静岡県、三重県、岐阜県各担当者	オンライン(Zoom)にて

全国生涯研修委員会議	4/11 10/13	第1部：安藤一成、神谷真人(以上、4月、10月)、桑原和子(4月)、宇津野靖子(10月)	オンライン(Zoom)による参加(第2部は研修で、第1部参加者の他に生涯研修委員・基礎研修講師等が参加)。
------------	------------	--	---

2)スーパービジョン委員会

小括：認定社会福祉士制度では必須となるスーパービジョンの実施体制を整備し6年目。基礎研修修了者を中心に、希望者とバイザーとのマッチング支援を書面による案内で参集しないで実施した。例年実施するバイザー会議等もオンラインで実施し、感染対策を優先とした対応に終始した。

事業名	実施日	参加者・対象者	備考
スーパービジョン 受講オリエンテーション	5月	基礎研修修了者	案内文・メール
スーパーバイザー意見交換会	実施なし		
スーパーバイザー会議	5/23		オンライン(Zoom)にて
スーパービジョン実施	5月～2022年3月	基礎研修Ⅲ修了者10名	

(2)人材育成事業

1)高齢者支援委員会

小括①：地域包括ケアシステムの構築に向けて、高齢者支援に関わる専門職として必要なアセスメント力や多職種での協働をすすめる事例検討のファシリテート等が社会福祉士及び主任ケアマネジャー等の相談員に求められている。コロナ禍で集合研修が難しい状況もあるため、オンラインを取り入れ、密にならない環境と受講者の状況に応じた選択ができるようにハイブリッド研修を企画開催することができた。また、完全オンライン研修も実施することができた。オンライン参加を進めるために、Zoom接続テストを申し込み時に案内し実施したことで、当日のトラブルを軽減し、初めてのオンライン研修参加にもつなげていった。会場参加の方には、事前に愛知県の研修機関に申請することで、オンライン研修についても主任介護支援専門員更新研修の受講要件に該当する修了証を発行することができた。ただし、コロナ禍で集合研修が中止、延期となり広報ができなかったため、今後の広報の工夫については検討が必要である。

事業名	実施日	参加者・対象者	備考
対人援助職実践研修会 ① アセスメント・ICF研修 ② 地域ケア会議活用研修 ③ アセスメント情報を活かしたケアプラン作成～ケアプランの新様式をマスターしよう～	① 6/27 ② 10/31 ③ 2022年2/26	高齢者支援等に係る社会福祉士、介護支援専門員、地域包括支援センター職員等	於：名古屋市総合社会福祉会館+オンラインZoomのハイブリッド研修(参加内訳：①会場11名、Zoom6名、②会場11名、Zoom6名、③Zoom15名)

小括②：試験に合格した介護支援専門員の実務研修受講者だけでなく、社会福祉士会会員及び介護支援専門員の現任者にも広報し、社会福祉士会様式を活用したアセスメント研修を実施した。コロナ禍の影響が続いており、会場参加だけでなく、オンライン研修も同時開催したため、多くの参加があり、高評価を得ることができた。事前にZoom接続テストを実施したため、会場参加に不安がある方のニーズをサポートすることができ、ブレイクアウトセッションをすることで、交流も図れたため、オンラインならではの研修も実施することができた。

事業名	実施日	参加者・対象者	備考
高齢者支援委員会	4/27 5/6 5/13 6/6 6/14 6/25 7/5 7/16 8/6 8/23 9/9 9/15 9/29 10/14 10/23 11/26 12/2 12/15 1/13 2/24	高齢者支援委員会(事前Zoom接続テスト3回を含む)	於：委員長奥田ホスト オンライン(Zoom)にて

社会福祉士会方式によるアセスメント手法とサービス計画作成研修	3/12	介護支援専門員実務研修受講者等 会場15名、Zoom14名	於：名古屋市総合社会福祉会館+オンライン(Zoom)のハイブリッド研修
--------------------------------	------	-------------------------------	-------------------------------------

2)後継者育成研修委員会

小括：今年度、社会福祉士が所属する各領域の後継者を育成する実習指導者講習会及び講習会修了者向けのフォローアップ研修をオンライン化し、コロナ禍においても全研修を実施することができた。また、社会福祉士養成課程のカリキュラム改定に伴い、次年度から本講習会も新カリキュラムでの開催を予定している。

事業名	実施日	参加者・対象者	備考
後継者育成委員会	5/21 6/29 9/1 11/8	後継者育成委員	オンライン(Zoom)を中心に実施
2021年度社会福祉士実習指導者講習会	11/20~21	社会福祉士	オンライン(Zoom)にて
社会福祉士実習指導者養成研修 フォローアップ研修会	11/28	実習指導者講習会修了者	オンライン(Zoom)にて

3)子ども家庭福祉委員会

小括：前年度中止を余儀なくされた認定社会福祉士の認証研修であるスクールソーシャルワーカー養成研修講座（研修認証番号：20130031）並びに、子ども家庭福祉研究会はすべてオンラインにより予定通り実施することができた。コロナの感染状況を見ながらとなるが、次年度の開催についても柔軟に対応していく。

事業名	実施日	参加者・対象者	備考
子ども家庭福祉委員会	4/20 6/19 8/11 11/11 2/4	子ども家庭福祉委員会委員	メールによる意見調整およびオンライン(Zoom)にて
2021年度スクールソーシャルワーカー養成研修	6/12 7/10 8/21 9/11 10/2	県内外の社会福祉士、その他	オンライン(Zoom)にて
2021年度子ども家庭福祉研究会	11/6	子ども家庭福祉委員会委員、 県内外社会福祉士	オンライン(Zoom)にて

3. 愛知ばあとなあセンター

(1) 成年後見研修委員会

小括：研修は安全に配慮してオンラインをメインに開催した。昨年度中止せざるを得なかった人材育成研修および名簿登録研修については、会場とオンラインでの受講が可能なハイブリッド型にて無事に開催することができた。名簿登録者は今年度の人材育成研修修了者が4名、過去の修了者が6名となっており、成年後見制度の知識、習得を目的とした受講者が増えた。

名簿登録者の研鑽を目的とした研修のテーマ選定の方法について、名簿登録者からのアイデアを沢山いただけるよう意見募集の方法を工夫し、名簿登録者みんなで作り上げる研修にしていきたい。

事業名	実施日	参加者・対象者	備考
成年後見研修委員会	6/8 7/13 10/26	成年後見研修委員	オンライン(Zoom)にて
成年後見活用講座	2/8 2/18 2/26	会員・福祉関係者 参加者373名(延人数)	共催：名古屋市成年後見あんしんセンター オンライン(Zoom)にて
成年後見人材育成研修	7/24 8/28 9/25 10/23	社会福祉士会会員 修了者24名	オンライン(Zoom)と会場開催
市町村、福祉関係者のための成年後見講座 パート18	動画配信	市町村職員・地域包括支援センター職員・弁護士等	共催：愛知県弁護士会
ばあとなあ名簿登録研修	11/27	成年後見人材育成研修修了者 参加者39名	オンライン(Zoom)と会場開催

成年後見継続研修会	2/13	ばあとなあ名簿登録者 参加者45名	オンライン(Zoom)にて
愛知県弁護士会アイズとの定例会	4/9 5/14 6/3 7/14 8/26 9/22 10/25 11/22 12/22 1/26 2/10 3/9	会員(成年後見・虐待対応担当委員、理事)・弁護士	オンライン(Zoom)にて
弁護士会・社会福祉士会合同勉強会	6/25 11/25	ばあとなあ登録者・弁護士 参加者合計88名	オンライン(Zoom)にて
愛知県委託による令和3年度市民後見推進事業	2/15	一般県民・福祉関係者 会場、録画配信含め約300名	会場(ウインクあいち)及び実施後の録画映像配信 ※尾張北部・尾張東部権利擁護支援センターとの共催

(2)成年後見活動委員会

小括：愛知ばあとなあセンターでは年間178事案に対して157件の後見人等の候補者を推薦し、21事案候補者が決まらず返却した。また、社会福祉士の行う専門職後見人として、権利擁護の視点で活動を行い、名古屋・尾張と三河地域では、毎月受任調整会議を開催してきたが、後見センターからの依頼が徐々に多くなり、すべての案件の振り分けに苦慮することが多い現状が続いている。新たな受任者を増やすことが急務になっている。また、大府市成年後見センター設立に伴う受任調整が特別枠で発生し、大府市・三士会で受任協議を行った。

今年度も引き続き、受任者に対するフォローアップとして受任者に直接連絡を取り受任状況の確認をした。今後もフォローアップ体制を継続しながら、受任者の資質向上ならびに顔の見える関係づくりを行いたいと考えている。コロナ禍の中、研修や会議などの開催回数が減っていたこと、受任調整会議がメールの開催がほとんどであったことで、直接相談ができる機会が少なかったことが、課題となった。受任者のフォロー活動を個別に行うことも実施できたため、今後も引き続き個別案件でフォローできる体制を継続していく。

事業名	実施日	参加者・対象者	備考
成年後見活動委員会	7/27 9/15 10/18 1/5	成年後見活動委員	オンライン(Zoom)にて
成年後見人等推薦件数		ばあとなあ登録者	147件
受任調整・サポート会議 尾張・名古屋・知多	4/22 5/20 6/17 7/15 8/19 9/16 10/21 11/18 12/16 1/20 2/17 3/17	成年後見等受任者 ばあとなあ登録者	於：名古屋市総合社会福祉会館 ※6/17以外オンライン(zoom)、メールで調整
受任調整・サポート会議 三河	3/27 4/24 5/30 7/11 8/22 9/18 10/31 11/28 1/12 1/22 2/20 3/26	成年後見等受任者 ばあとなあ登録者	於：岡崎東部地域交流センター むらさきかん ※6,8,9,10,1月オンライン(zoom)
成年後見事例検討会	未開催		
ばあとなあ会議	12/20		オンライン(Zoom)にて
成年後見活動フォローアップ(活動報告書チェック・電話連絡)	2022/4～7にかけて	成年後見活動委員	電話連絡
高齢者問題専門職ネットワーク勉強会・幹事会	6/12 9/11 12/18 3/26		オンライン(Zoom)にて
都道府県ばあとなあ連絡協議会	未開催		
ばあとなあセンター業務監査 ※ばあとなあセンター全体に及び内容として本欄に一括記載	3/10	業務監査委員・ばあとなあセンター理事	オンライン(Zoom)にて

(3)成年後見利用促進委員会

小括：成年後見制度の利用の促進に関する法律、第二期成年後見制度利用促進基本計画が閣議決定し、2022年4月からスタートする。この計画では、地域共生社会の実現という目的に向け、本人を中心にした支援・活動における共通基盤となる考え方として「権利擁護支援」を位置付けた上で、権利擁護支援の地域連携ネットワークの一層の充実などの成年後見制度利用促進の取組をさらに進めることとなった。ますます、社会福祉士として専門職後見人としての責務のみならず、中核機関のスタッフとして、また権利擁護支援の地域連携ネットワークで、様々なポジションで責務を果たしていくことになる。

2021年度では、研修会は成年後見活用講座の1日を担当し、開催した。委員会では、各中核機関予定の各後見センタースタッフと各センターへの派遣される委員との間で意見交換を行った。また、三士会では、愛知県内において、どの地域でも権利擁護支援が受けられるよう、家庭裁判所、県、県社協と協議を行い、県主催「成年後見利用促進会議」を三士会共同にて開催した。

事業名	実施日	参加者・対象者	備考
成年後見制度利用促進委員会	8/11 11/9 3/16 11/24 1/17	成年後見制度利用促進委員	オンライン(Zoom)にて
成年後見利用促進に関する三士会打合せ	4/13 5/31 7/5 8/10 9/13 12/6 3/2 (計7回)	成年後見委員・愛知県弁護士会・愛知県司法書士会・名古屋家庭裁判所	於：愛知県弁護士会館
家事関係機関と家庭裁判所事務打合せ	10/13	成年後見制度利用促進委員会	於：名古屋家庭裁判所
ぱあとなあセンター業務監査	3/10	業務監査委員・ぱあとなあセンター理事	オンライン(Zoom)にて

(2)リーガルソーシャルワーク委員会

小括：今期も新型コロナウイルス感染拡大の影響を受け、関係機関の見学はできなかった。また、本来であれば、研修会等の進め方について協議する場である委員会についても行うことができなかった。関係機関からの要請に基づく会議等については、一部中止や書面開催に変更となったものがあつたが、適宜参画した。

事業名	実施時期	参加者・対象者	備考
リーガルソーシャルワーク委員会	未実施	リーガルソーシャルワーク委員	
リーガルソーシャルワーク研修会	未開催	会員・福祉関係者・司法関係者	
更生保護関係機関見学	未開催	会員限定	
名古屋保護観察所特別調整対象者候補者検討会議	4/21 7/21 10/1	鷲見 修 佐藤 労	名古屋保護観察所からの依頼による
犯罪被害者支援連絡協議会	3回	メール配信による開催	愛知県警からの依頼による
寄り添い弁護士制度による社会復帰支援モデル事業検討委員会	書面開催	事務局にて対応	愛知県からの依頼による

(3)高齢者・障害者虐待対応委員会

小括：愛知県がプロポーザルにより実施する「高齢者虐待防止対応人材養成研修」を今年度も受託し、委員会を開催し実施した。新型コロナウイルス感染拡大の影響を受け、すべてオンラインでの開催となった。また、今期は、2市町からの要請により、虐待対応専門職チームを派遣した。あわせて、市町村からの依頼で虐待防止研修に講師を派遣した。

事業名	実施時期	参加者・対象者	備考
高齢者・障害者虐待対応委員会	8/22 9/23 10/17 11/7 1/10 2/13 3/6	高齢者・障害者虐待対応委員	事務局及びオンライン (Zoom)にて
愛知県受託による高齢者虐待防止対応人材養成研修のうち、「養護者による虐待対応研修」	三河地区を中心としたA日程 12/6 尾張地区を中心としたB日程 1/24	高齢者虐待対応に関わっている市町村職員及び地域包括職員等 A日程 111名 B日程 113名	オンライン (Zoom) にて
愛知県受託による高齢者虐待防止対応人材養成研修のうち、「養護施設従事者等による虐待対応研修」	2/28	高齢者虐待対応に関わっている市町村職員、直営包括等 37名	オンライン (Zoom) にて
虐待対応専門職チーム派遣事業	常滑市 1/18 犬山市 3/3	今澤和代 塚本鋭裕	愛知県弁護士会と協働
虐待対応専門職チーム向け研修	未開催	派遣チーム登録会員、弁護士	愛知県弁護士会と協働
市町村からの虐待防止研修への講師派遣	新城市 8/20 新城市 10/17 高浜市 11/24	奥田亜由子 塚本鋭裕 奥田亜由子	
日本社会福祉士会 ばあとなあ連絡会議への参加	11/6	塚本鋭裕・奥田亜由子	オンライン (Zoom) にて参加
第8期虐待対応専門研修～アドバイザーコース～【前期】の受講	10/23・24	奥田亜由子・天野幸恵	オンライン (Zoom) にて受講

4. 生活支援相談ほっとセンター

(1)相談支援事業

小括：電話相談および来所相談を事務局内で週1日（毎週水曜日）実施した。外部機関からの依頼に基づいて進学・就職フェア等における相談担当者を派遣した。

事業名	実施日	参加者・対象者	備考
相談援助活動	通年 (毎週水曜日)	生活に困っているなど、相談支援が必要な方	
権利擁護セミナー	12/4	県民・福祉関係者・会員	共催：愛知県 オンライン(Zoom)にて
日本ドリコムセミナー2021「医療・教育・福祉・健康系オール学校ガイダンス」	4/29 5/10 6/10	福祉系大学、専門学校への進学希望者および保護者	
2021年度愛知県「福祉・介護の就職総合フェア」	中止	福祉・介護の仕事を希望する学生等	
他の事業実施機関等との連携・協働	随時	他の実施機関・行政機関・ホームレス等の支援団体等	

(2)自殺対策支援委員会(県委託事業)

小括：生活困窮者等の支援に携わる方を対象とした研修を行った。2013年度に作成した「生活困窮者支援に携わる方への自殺対策ハンドブック」を2019年度に再改訂し、県が主催する福祉事務所職員（現業員および査察指導員）研修で、改訂版を資料として活用した研修を実施するため、研修講師を派遣した。

事業名	実施日	参加者・対象者	備考
2021年度生活困窮者等対策対応者研修事業 「生活困窮者等の支援担当者のための自殺対策研修」	3/11	自治体や支援団体等の職員・医療機関職員・社会福祉士・精神保健福祉士等福祉関係者	於：名古屋都市センター オンライン(Zoom)にて
愛知県生活保護関係職員研修講師派遣	5/20	高橋知己	於：愛知県社会福祉会館
生活保護査察指導員研修講師派遣	9/17	高橋知己	於：愛知県社会福祉会館
生活困窮者自立支援制度従事者養成研修 (新任者研修) 講師派遣	7/9	高橋知己	於：名古屋都市センター オンライン(Zoom)にて

(3)生活困窮者自立支援制度従事者研修委員会(県委託事業)

小括：生活困窮者自立支援事業の従事者を対象として従事者に必要な、相談支援の知識と技術の維持・向上を目的とした研修を実施した。

事業名	実施日	参加者・対象者	備考
生活困窮者自立支援制度従事者養成研修 (新任者研修)	7/9	県、市又は委託事業者の新任事業担当者等 参加者54名	於：名古屋都市センター オンライン(Zoom)にて
生活困窮者自立支援制度従事者養成研修 (主任相談支援員研修)	11/29~30	県、市又は委託事業者の生活困窮者自立支援制度従事者 参加者17名	於：名古屋金山ホテル オンライン(Zoom)にて
生活困窮者自立支援制度従事者養成研修 (相談支援員・就労支援員研修)	2/17~18	県、市又は委託事業者の生活困窮者自立支援制度従事者 参加者25名	於：名古屋都市センター オンライン(Zoom)にて

5. 福祉・介護サービス情報調査センター

福祉サービス第三者評価事業

小括：評価調査契約7件があった。その他に、問合せや見積り依頼もあった。評価調査者の確保、評価結果の質の向上と評価結果の公表に至る業務の円滑化が課題である。また、新たに第三者評価者養成研修に4名、社会的養護調査者養成研修に2名が受講し修了をした。評価機関内研修は、新型コロナウイルス感染防止の為にZoomにて2回行った。

事業名	実施日	対象等	備考
第三者評価の実施 契約7件	9/2 9/24 10/12 10/22 10/29 11/15 11/17	望が丘せせらぎ保育園他6件	於：保育事業所
2021年度愛知県福祉サービス 第三者評価機関連絡会議	6/28 2/21	高橋知己 中村教子 高橋知己 伊藤萌子 中村教子	オンラインZoomによる参加
愛知県社会福祉士会福祉・介護サービス情報 調査センター第三者評価機関内研修	7/26 3/9	愛知県福祉サービス第三者評 価調査者養成研修修了者等	オンラインZoomによる開催
令和3年度愛知県福祉サービス第三者評価 調査者養成研修	10/1~10/22 10/30	愛知県福祉サービス第三者評 価調査者養成研修修了者4名	動画配信、オンライン演習
令和3年度福祉サービス第三者評価評価者 養成指導者研修	11/16~12/1	高橋知己	動画配信、オンライン演習
令和3年度社会的養護関係施設評価調査者 養成研修会	2/1~2/21	早川真理 中村教子	動画配信、ライブ配信

6. 支部活動

小括：新型コロナウイルスの感染拡大に伴い、いずれの支部も勉強会や交流会等の活動は行えなかった。

7. 関係機関への協力

※新規・継続順不同／各団体の法人格の記載省略／派遣・推薦・参加等を行った会員名の表記は名字のみ

(1) 公的機関等への講師派遣・委員の推薦

① 講師の派遣

事業名	実施日	参加者・対象者	備考
令和3年度とよた市民後見人養成講座の講師	8/28 10/23 11/6 11/20	水谷 近藤孝 鬼頭	於：豊田市福祉センター
令和3年度スクールソーシャルワーカー連絡協議会講師	7/20	鈴木	県教委
津島市介護支援専門員勉強会講師	8/17	松浦	津島市児童科学館
令和3年度新城市社協よりそいサポーター養成講座講師	11/26	工藤	於：新城福祉会館
名古屋市税理士会「成年後見専門研究会」の講師	1/20	宮崎	於：税理士会ビル
日本社会福祉士会地或包括ケア全国実践研究会におけるe-ラーニング講義の講師	11/21	山内	オンライン
社労士成年後見センター愛知成年後見人養成研修講師	2/20	宮崎	於：愛知県社労士会館
日本社会福祉士会「後見人等への意思決定支援研修」における講師	10月～3月	住田	オンラインまたはハイブリッド
尾張東部権利擁護支援センター第4期市民後見人養成研修（実務研修）の講師	2022 4/13	近藤芳	於：瀬戸市文化センター
常滑市在宅医療・介護連携推進事業 多職種研修会の講師	2022 9月	奥田	オンライン

② 委員の推薦

研修・委員会等名称	講師・委員等氏名	依頼者
愛知県いじめ問題対策委員会委員	鈴木	愛知県
愛知県介護支援専門員支援会議委員	奥田	愛知県
愛知県介護保険審査会委員	今枝 齊藤 長谷川 山田 渡邊 木全 杉浦 織瀬 奥村 伊藤 水野 山下	愛知県
愛知県障害者介護給付等不服審査会及び愛知県障害児通所給付費等不服審査会委員	前田 葛間 猿子 可児	愛知県
愛知県災害福祉広域支援推進協議会委員	前田	愛知県
愛知県認知症施策推進会議委員	塚本	愛知県
愛知県社会福祉協議会成年後見制度推進委員会委員	近藤芳	愛知県社会福祉協議会
愛知県社会福祉協議会運営適正化委員会委員	浪川	愛知県社会福祉協議会
愛知県福祉人材センター運営委員	宮崎	愛知県社会福祉協議会
日常生活自立支援事業契約締結審査会委員	神谷 工藤	愛知県社会福祉協議会
名古屋しいじめ対策検討会議委員	早川	名古屋市
名古屋市介護認定審査会委員	荒木 内園 織瀬 近藤孝 伊達 田中 西村 吉岡 山岸 天野	名古屋市
名古屋市健康福祉局障害者基本計画専門部会	鈴木	名古屋市
名古屋市障害支援区分認定等審査会委員	田中 小野寺	名古屋市
名古屋市権利擁護支援協議会委員	宮崎	名古屋市
名古屋市再犯防止推進会議委員	近藤孝	名古屋市
名古屋市健康福祉局指定管理者選定委員会委員	高橋	名古屋市
事業運営委員会委員	織瀬	名古屋市社会福祉協議会
福祉サービス苦情相談事業における苦情調整委員	奥田	名古屋市社会福祉協議会

なごやかエンディングサポート事業審査会委員	縹額	名古屋市社会福祉協議会
市民後見人サポート委員会委員及び法人後見受任調整委員会委員	近藤芳	名古屋市社会福祉協議会
名古屋市・在宅医療介護連携推進会議委員	今枝	名古屋市医師会
愛知県厚生事業団評議員	前田	愛知県厚生事業団
子ども家庭支援委員会事業計画委員会	鈴木	日本社会福祉士会
後見委員会出版プロジェクト委員	工藤	日本社会福祉士会
認定社会福祉士認証・認定機構苦情対応委員会委員	神谷	日本社会福祉士会
安城市成年後見支援事業運営委員	神谷	安城市社会福祉協議会
幸田町成年後見支援センター運営委員会委員	工藤	幸田町
春日井市権利擁護連絡会議委員	猿子	春日井市
春日井市令和元年度高齢者・障がい者権利擁護センター専門委員会委員	羽飼	春日井市
春日井市市民後見人サポート委員会委員	縹額	春日井市社会福祉協議会
小牧市介護保険地域密着型サービス運営委員会委員	田中	小牧市
小牧市地域包括支援センター運営協議会委員	田中	小牧市
常滑市空家等対策協議会委員	新渡戸	常滑市
知多地域成年後見センター運営適正化委員	渡久地	知多地域成年後見センター
東海市障害者介護給付認定審査会委員	葛間	東海市
東郷町いじめ防止対策推進法を踏まえた組織等の設置に関する委員	早川	東郷町
東三河広域連合障害支援区分認定審査会委員	田中 木野田 鈴木 長坂 柴田	東三河広域協議会
尾張東部権利擁護支援センター適正運営委員会委員	尾関 茶野	尾張東部権利擁護支援センター
尾張東部権利擁護支援センター尾張東部圏域成年後見制度利用促進計画進行管理委員会の委員	近藤芳	尾張東部権利擁護支援センター
尾張東部圏域における市民後見推進検討委員会委員	近藤芳	尾張東部権利擁護支援センター
尾張北部権利擁護支援センター適正運営委員会委員	坂本 奥村	尾張北部権利擁護支援センター
碧南市社会福祉協議会碧南市成年後見支援センター運営委員	石川	碧南市社会福祉協議会碧南市成年後見支援センター
豊川市いじめ問題専門委員会委員	酒井	豊川市
豊川市成年後見支援センター運営委員会委員	三浦	豊川市社会福祉協議会
豊田市再犯防止推進計画策定委員会委員	近藤孝	豊田市
豊田市成年後見・法福連携推進協議会委員	近藤孝	豊田市
豊田市社会福祉協議会豊田市成年後見支援センターアドバイザー	鬼頭	豊田市社会福祉協議会豊田市成年後見支援センター
北名古屋市権利擁護事業検討会委員	内園	北名古屋市
権利擁護センターケース検討会委員	内園	北名古屋市
弥富市いじめ問題調査委員会委員	早川	弥富市
稲沢市障害者自立支援認定審査会委員	山下	稲沢市
稲沢市成年後見センター定例会委員	鎌田	稲沢市社会福祉協議会稲沢市成年後見センター
(特非)ささしまサポートセンター アフターフォロー事業あしたばスーパーバイザー	高橋	ささしまサポートセンター
みよし市成年後見支援センターアドバイザー	近藤孝	みよし市
岡崎市いじめ問題対策委員会の委員	今西	岡崎市
小牧市、岩倉市、大口町及び扶桑町の区域における成年後見制度利用促進計画策定委員会委員	縹額	尾張北部権利擁護支援センター
豊山町成年後見センター運営協議会委員	奥村	豊山町
(特非)海部南部権利擁護センター適正運営委員会委員	黒田 近藤芳	海部南部権利擁護センター
半田市障がい支援区分認定審査会委員	小藤	半田市
東海市障害者介護給付認定審査会委員	葛間	東海市

愛知県医療ソーシャルワーカー協会綱紀委員会委員	神谷	愛知県医療ソーシャルワーカー協会
愛知県精神保健福祉士協会倫理委員会委員	宮崎	愛知県精神保健福祉士協会
岡崎市成年後見制度利用促進協議会委員	前本	岡崎市
岡崎市成年後見センター後見人候補者の受任調整会議委員	鬼頭	岡崎市社会福祉協議会岡崎市成年後見センター
新城市成年後見支援センター運営委員	船越 岡本	新城市社会福祉協議会新城市成年後見支援センター
豊橋市成年後見支援センター後見人候補者の受任調整会議委員	三浦	豊橋市社会福祉協議会豊橋市成年後見支援センター

(2) 公的機関等の会議へ出席

研修・委員会等名称	実施日	出席者氏名	備考
社会を明るくする運動愛知県推進委員会	書面開催	神谷	
特別調整対象者候補者検討会議	7/21 10/21	鷲見 佐藤	於：名古屋地方検察庁等
令和3年度第1回愛知県認知症施策推進会議	10/14	塚本	於：県庁及びオンライン
令和3年度愛知県福祉サービス第三者評価機関連絡会議（再掲）	6/28 2/21	中村 高橋 伊藤	オンラインにて
寄り添い弁護士制度による社会復帰支援モデル事業検討委員会	書面開催	神谷	
愛知県福祉人材センター運営委員会	2/14	宮崎	於：愛知県社会福祉会館及びオンラインにて
令和3年度家事関係機関と家庭裁判所との連絡協議会	10/13	宮崎 坂本 近藤 工藤	於：名古屋家庭裁判所本庁及び各支部
令和3年度第一回市町村空き家対策担当者連絡会議	7/7	神谷	オンラインにて
名古屋市障害支援区分認定等審査部会連絡協議会	書面開催	田中	

(3) 後援等

後援名義使用団体	実施日	研修等名称	備考
豊田市社会福祉協議会	6月-12月	とよた市民後見人養成講座	於：豊田市福祉センター
愛知県精神保健福祉士協会	2/26	第24回「あした天気にな〜れ」〜誰もが安心して暮らせる街づくり〜	於：名古屋国際会議場及びオンライン
愛知県医療ソーシャルワーカー協会	2/26	第16回愛知県医療ソーシャルワーカー学会	オンデマンド配信